

スパイウェアの侵入について

他の金融機関において、スパイウェア等がお客さまのパソコンに不正にダウンロードされることで、お客さまのパソコンからパスワード等が不正に入手され、お客さまの預金が第三者に不正に振り込まれる被害が発生しております。インターネットバンキングをご利用のお客さまは下記の注意点をご理解いただきご確認のうえご利用をお願いします。

スパイウェアとは、パソコンに保存されている個人情報や入力したキーワード等を、お客さまが気付かないうちに収集して、インターネット経由で送信してしまうソフトのことです。

▪ **スパイウェアが侵入すると、次のような現象が起こることがあります。**

- Internet Explorer に見覚えのないツールバーが追加される。
- Internet Explorer のホームページが書き換わる。
- 意図しない広告サイトが表示される。
- 複数のポップアップウィンドウが開く。
- コンピュータから外部へ情報が送信される。
- 自動的にインターネットへ接続され、ファイルがダウンロードされる。
- デスクトップやお気に入りフォルダ内にアダルトサイト等を示すリンクが追加される。

このような現象を見逃さず、おかしいな? と思ったらセキュリティソフトでウイルスチェック、スパイウェアチェックをするように心がけてください。

▪ **被害にあわないためには**

スパイウェアもウイルス同様、日ごろの心がけと対策が重要です。侵入されないためには、次のことを心がけてください。

1. お心当たりのない電子メールを安易に開いたりしないでください。
2. 見知らぬ Web サイトからフリーソフトなどをダウンロードしないでください。
3. セキュリティ警告が表示された際にはよく内容を確認し、内容がわからなければ、「いいえ」を選択してください。
4. Windows Update を定期的に行ってください。
5. セキュリティ対策ソフトを定期的なアップデートしてください。
6. 不審なサイトへアクセスはしないでください。
7. 図書館やインターネットカフェ等の不特定多数の人が触れる機会のある場所に設置されているパソコンを使ってお取引は、差し控えてください。
8. スパイウェア対応のウイルス対策ソフト等をご利用いただき、パソコン内に無許可の(悪意の)スパイウェアが存在しないか定期的なチェックをしてください。(スパイウェアの詳細や対策方法は専門のサイト等でご確認ください。)

【お問合せ先】

宮崎信用金庫 業務部 (平日および土・日・祝日の受付先 電話 0985-29-6262)